

第12回「コミュニティソーシャルワーク事例検討会」のご案内

テーマ 「依存症(アディクション)」 ～その現実と支援方法～

令和8年 **2.8** (日)

第1部 10:00-12:00

第2部 13:00-16:30

会場

Zoomによるリモート開催

対象

高齢者、障害、児童、地域、その他
地域福祉に関心のある方（資格不問）

費用

第1部：会員は無料

非会員は有料：3,000円

※手数料のご負担をお願い致します。

第2部：無料

（どなたでも参加できます）

※静岡県社会福祉協議会協賛のため

第1部 10:00～12:00

研修
依存症(アディクション)
その現実と支援方法

講師 藤村 現 様

一般社団法人ファミリーライク 代表理事
静岡ダルク 代表

講師 浦野 光 様
静岡ダルク 施設長

第2部 13:00～16:30

CSW事例検討会

講師 菱沼 幹男 様
日本社会事業大学
福祉計画学科 教授

お申し込み、お問い合わせは

令和8年1月31日(土) 締め切り 第12回事例検討会申込フォーム

<https://forms.gle/n2pysKtvztqyFe6UA>

※振込先

ゆうちょ銀行（コード：9900）二三八支店（店番：238）

普通預金 6124028

名義：「静岡県コミュニティソーシャルワーク研究会」

会費：3,000円 非会員の方で参加のみの方：3,000円

お問い合わせ

静岡県CSW研究会 一ノ宮（NPO法人 絆）

080-2662-9272



第1部 講師プロフィール

藤村 現 (ふじむら げん) 一般社団法人ファミリーライク 代表理事 静岡ダルク 代表



(経歴)

1965年、滋賀県近江市に生まれる。神奈川県茅ヶ崎市で育ち、2つの高校にて退学及び中退。組織暴力団に出入りしつつ覚せい剤事犯にて3度の受刑生活を経。2001年に沖縄ダルクに入寮。2006年静岡ダルクを開設。2018年一般社団法人ファミリーライクを設立。同年より現職。

現在、法務省より委嘱により「刑務所メッセージ」をはこんでいる。

(著書)

『生かされて』

浦野 光 (うらの ひかる) 静岡ダルク 施設長



(経歴)

1970年北海道函館市にて生まれる。19歳から41歳まで反社会組織入会、会社経営。薬物依存でダルク入寮。プログラムを経て静岡ダルク職員となる。

第2部 講師プロフィール

菱沼 幹男 (ひしぬま みきお) 日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科 教授 社会福祉士・介護支援専門員・博士 (社会福祉学)



(経歴)

狹山市社会福祉協議会、NPO法人日本地域福祉研究所、高齢者デイサービスセンターオリーブ生活相談員、大妻女子大学実習講師、文京学院大学助教等を経て現職

(専門分野)

地域福祉、高齢者福祉、コミュニティソーシャルワーク

(主な社会的活動)

NPO法人日本地域福祉研究所 理事、日本地域福祉学会 理事

日本福祉教育・ボランティア学習学会 理事・事務局長

東京、埼玉、千葉、茨城を中心に、市町村行政・社会福祉協議会のアドバイザー等を務める

・H22～現在 静岡県社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー実践者養成研修講師

(主な著書)

・『コミュニティソーシャルワーク』有斐閣（単著）R6.3

・『コミュニティソーシャルワークの新たな展開』中央法規（編著）H29.6 他